

2022 ~ 2023 年度国際ロータリーのテーマ

## イマジン ロータリー

●会長 山田 公也

●幹事 杉本 整哉


 No.1780 令和 04 年 07 月 08 日 第 02 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30~

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

 ※ URL <http://www.serc2720.org> ※ email [serc@serc2720.org](mailto:serc@serc2720.org)


### 国際ロータリー第 2720 地区 2022-2023 年度 熊本第 3 グループ合同例会

日時 2022 年 7 月 8 日 (金) 18:00 ~ 20:45

場所 熊本ホテルキャッスル キャッスルホール

#### ■ジェニファー・E・ジョンス RI 会長挨拶【DVD】

#### ■ガバナー・地区幹事 入場

#### ■点鐘・開会宣言

#### ■国歌ならびにロータリーソング斉唱

#### ■来訪者紹介およびガバナー補佐挨拶

(熊本第 3 グループガバナー補佐 榎 主税)

≪来訪者紹介≫

#### ★来賓

卓話者	鶴澤美枝子 様
ガバナー	堀川 貴史 君
パストガバナー	永田 壮一 君
熊本第 3 分区ガバナー補佐	榎 主税 君
熊本県ロータリー奨学会理事長	小野 友道 様
地区幹事	作守 順子 君
地区副幹事	三好 正太 君
米山奨学生	ビャンバー, ムンフトルガ 君

★ビジター 司法修習生 小山 真理子 様

#### ★参加クラブ名紹介

熊本 RC	26 名
熊本北 RC	4 名
熊本東南 RC	24 名
熊本城東 RC	20 名
熊本グリーン RC	13 名
熊本平成 RC	12 名
熊本水前寺公園 RC	5 名
熊本東 RC	25 名



今年度、熊本第 3 グループのガバナー補佐を務めさせていただきます、榎 主税と申します。どうぞよろしくお願い致します。

さて、今回の合同例会の目的は、地区スローガンの確認と熊本第 3 グループの親睦の醸成とさせていただきます。

1つ目の地区スローガンの確認は、熊本第 3 グループへの堀川ガバナーの公式訪問は、来年 3 月となっております、年度の終わりまで 3 か月しかありません。年度初頭のこの合同例会において、堀川ガバナーのお考えやスローガンを拝聴することで納得のいく 1 年間になるのではと考えた次第です。

2つ目の熊本第 3 グループの親睦の醸成につきましては、8 クラブが合同で懇親会をするという機会はあまり無かったと思いますが、お互い名刺交換をして知り合いになる事(フレンドリーシップ)は当然ですが、ロータリー精神に基づいて、志を同じくする者同士が連帯感を強める機会には最適ではないかと思ったからです。究極の親睦(フェロウシップ)とは、会いたい人がいるクラブ、話したい人がいるクラブ、例会が待ち遠しくなるクラブ、喜びを倍にしてくれる仲間がいるクラブ、悲しみを半分してくれる仲間がいるクラブでないでしょうか。この合同例会が親睦の醸成に大きく寄与できればと思います。

最後になりましたが、この合同例会は初めての企画で、何かしら行き届きの面が多々ありましたことをお詫び申し上げます。来年の 6 月末まで精一杯頑張りますご協力の程よろしくお願い致します。

#### ■ガバナー挨拶

(熊本第 3 グループガバナー 堀川貴史 様)



#### ■幹事報告(熊本城東 RC 会長 井上 治朗)

1. 地区新会員オリエンテーション開催  
のご案内が届いております。

日 時：2022 年 8 月 26 日 (金)  
18:30 ~ 20:00  
(zoom 開室 18:00)

場 所：ZOOM (オンライン) のみで開催

出席対象者：入会 5 年未満の会員、クラブ会長、幹事、  
クラブ内研修担当者、  
その他希望者(推薦者の方もどうぞご参加ください)

2. 宇佐八幡 RC より例会場所変更のお知らせが届いております。



新例会場 宇佐神宮内 参集殿

例会日 金曜日 12:30~13:30

※昼食準備と例会日(基本月3回)の都合がございますので、事務局(0978-33-5381:火曜・木曜・金曜午前中)迄お問い合わせ下さい。

### ■スマイル報告

(熊本グリーンRC 田中慎二会長)



本日のスマイルは、皆様方のご協力のもと 120,000 円集まりましたので、ご報告させていただきます。このスマイルは全額 公益財団法人 熊本県ロータリー奨学会へのほうへ寄付させていただきます。後ほど「懇親会」の席上で「贈呈式」を行わせて頂く予定となっております。ありがとうございました。

### ■スマイル贈呈

(熊本東RC 藤田傳次会長)



目録贈呈

本日、8ロータリークラブの皆様より頂きましたスマイル 金 120,000 円を公益財団法人 熊本県ロータリー奨学会へ寄付させていただきます 熊本県ロータリー奨学会 小野 友道 理事長へ目録贈呈

### ■卓話者紹介

(熊本平成RC 森野修二会長)



卓話者 鶴澤美枝子様プロフィール

1951年6月19日 香川県高松市生まれ、6歳で大病を患い生涯半身不随を宣告されるが、母と取り組んだ必死のリハビリで克服、15歳の時、マリア・カラスの歌声に衝撃を受け、以来レコードを聴いて独学で歌を学ぶ、60歳から始まった「君が代と世界の国歌を歌うワールドツアー」をたった一人で開始。これまでに訪れた国は50か国以上。国歌のレパトリーは202か国を超える。国境を越え友情と感動の輪を世界に広げ続ける。

### ■卓話(鶴澤美枝子様)



### ■謝辞

(熊本水前寺公園RC 植野堀 洋直前会長)



### ■乾杯挨拶(熊本RC 山田哲大会長)



### ■歓談



熊本東RCバンド演奏



### ■熊本県ロータリー奨学金 寄付金贈呈

小野 友道 様

### ■各クラブ今年度会長・幹事紹介

- |        |           |
|--------|-----------|
| 熊本RC   | 熊本城東RC    |
| 熊本東RC  | 熊本グリーンRC  |
| 熊本北RC  | 熊本平成RC    |
| 熊本東南RC | 熊本水前寺公園RC |



### ■地区幹事あいさつ(作守順子様)



### ■点鐘・閉会宣言

(熊本北RC 和田明大会長)



### ■記念撮影





## ■出席報告

月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
07月08日	43 (免4) 39	23			58.97

熊本東南ロータリークラブの出席報告

ウクライナ発：ロータリーのネットワークに励まされて

投稿日：7月11, 2022

～結束の中に希望と強さを見出したリヴィウのロータリークラブ



寄稿者：オレスト・セモテュック（ウクライナ、Lviv International ロータリークラブ会員、第2232地区広報委員会委員）

2月24日の朝はいつもと変わらず始まりました。起床、ジョギング、そして朝食。しかし、朝食を食べているときに、ラジオのニュースで、ウクライナがロシアに爆撃されていることを知りました。

すぐにほかの都市に住む友人や知り合いに電話し、安否を確認。幸いにもそのほとんどが無事でした。その日の午後、私が研究のために2018年に滞在したレーゲンスブルク（ドイツ）のテレビ局から電話があり、その後もほかのメディアから次々と問い合わせがありました。こうして、私の活動が本格的に始まりました。



その後、西欧、アジア、アメリカの記者からもインタビューされました。4月はじめには、私たちの救援活動取材のためにドイツとオーストリアのロータリー雑誌編集者がウクライナを訪れ、ロータリー第2232地区ガバナーであるウォロディミル・ボンダレンコ氏にインタビューをしました。

私は、世界のロータリー会員が助けあい、会員以外の被災者にも支援を広げている様子を目にしてきました。それは、私が最初に受け取ったチャットメッセージからも明らかでした。攻撃されている地域の市民への人道的支援のために、第2232地区のロータリークラブがすぐに募金活動を開始し、地区広報委員会もソーシャルメディアキャンペーンを立ち上げてウクライナの状況を世界中のロータリーの仲間に発信しました。

Lviv International ロータリークラブでは、戦争勃発からわずか数日以内に、医療物資、衛生用品、医療機器などをウクライナの病院や子どものいる家庭に届けるためのタスクフォースを編成しました。また、米国、ドイツ、ポーランド、デンマーク、ノルウェー、ラトビアのロータリークラブや慈善団体など、海外のパートナー

との連絡網を確立しました。

毎日のZoom会議で、避難民、子ども、負傷者などさまざまなグループのニーズを特定し、それに取り組む活動を計画。ウクライナの医療当局とも密に協力し、リヴィウ近辺に救援物資用の倉庫をいくつか確保しました。



これらの倉庫から、病院用のマットレスやベッド、応急セット、防護ベスト、衣服、食料などが届けられます。リヴィウへの救援物資はすべて、物資の仕分けと発送が行われているポーランド・ウクライナ国境地域を経由して送られてきます。また、病院用物資や医療機器を購入するための募金活動も行われています。

国を逃れたロータリー会員もいますが、リヴィウにとどまった会員たちは、避難民が泊まることができるように自宅や職場を開放しています。また、避難民が収入を得られるように、雇用して職を提供している会員もいます。

最もありがたいことの一つは、結束の輪が広がったことです。クラブのウェブサイトと「Rotary in Ukraine」のフェイスブックページで定期的に活動を紹介しており、世界中から毎日のように励ましのメッセージや問い合わせが寄せられています。ほかのロータリークラブや協力団体だけでなく、支援を受けた人びとや施設も含めて連絡を取り合っています。ロータリーのネットワークから得られる大きな励ましが、私たちにとって強さと希望の源となっています。

One Asia One Rotary - アジアのロータリーを繋ごう

投稿日：7月7, 2022

寄稿者：福田哲三  
(名古屋和合ロータリークラブ)

「One Asia One Rotary キックオフコンサート」～八神純子さんと共に



ウクライナから日本に避難された方々。One Asia One Rotaryでのコンサートでは、ウクライナ避難民の方々も招待されました。

名古屋和合ロータリークラブと名古屋東山ロータリークラブは、それぞれ創立50周年と25周年記念の合同事業として『One Asia One Rotary- キックオフコンサート』を4月27日に開催しました。One Asia One Rotaryには、2026年の愛知・名古屋アジア競技大会に向けてアジア各国のロータリアンたちと奉仕事業

等を通して交流を深めて行こう、という決意が込められています。

### アジア各国のリーダーたちから届いた熱い思い

会場は愛知県芸術劇場の大ホール。地区内ロータリアンを中心に約1,300名が集まりました。第1部では両クラブ会長挨拶のあとタイ(3350地区)、シンガポール(3310地区)、フィリピン(3780地区)、インドネシア(3420地区)のガバナー、ガバナーエレクト、パストガバナーたちから熱いメッセージ動画が寄せられ、さらにウクライナ(2232地区)のRロスタイスラヴ・ルカーチ平和構築委員から被災者支援に対する感謝のメッセージ動画が届きました。



右：インドネシアから参加したガバナーのパキティアさん  
左：感謝のメッセージを送ったウクライナのルカーチさん

### 「超我の奉仕」に通じる八神純子さんの言葉

第2部は八神純子さんによるライブ。ロータリー特別バージョンの100分間ノンストップのステージでした。来場者の皆さんは冒頭から青春時代さながらに総立ちでの手拍子。広い会場全体が熱気に包まれる中、圧倒的な八神さんの歌唱力と迫力に「涙が出た」「鳥肌がたった」「元気が出た」等々。昨年3月に今回の企画をお話し、ご協力を快諾いただいた純子さん。妻の親戚とはいえ日程調整やライブ構成などでいろいろとご無理を言いました。そしてステージから精一杯の元気を与えてくれました。当日のステージでの彼女の言葉が印象的です…だれか他の人のために努力をすることは、自分を強くしてくれる。「超我の奉仕」を実践する純子さんはいつも前向きです



八神純子さんによるライブコンサート

### ウクライナのロータリアン

ウクライナのルカーチさんとは2月のロシア侵攻直後から連日連絡を取り合い、支援金、支援物資の調達、避難民受け入れ等いろいろと情報交換してきました。ウクライナには約60のクラブに1,000人を超える会員がいます。ポーランド国境近くのウクライナ西部で支援活動するキーウ・インターナショナル・ロータリークラブ、東部のハルキウや南部のムコラーイウにレスキュー車寄贈に奔走するキーウ・キャピタル・ロータリークラブほか、現地の会員たちは必死に活動しています。

### ウクライナ避難民の皆さんを支援

私たちも当日は愛知県内のウクライナ避難民の皆さん15名をご招待しました。会場で集まった70万円の寄付金は名古屋を拠点とする「日本ウクライナ文化交流会」を通して、愛知県内の避難民の方々の生活支援に使っていただきます。現在は50名を超える避難民の方々が愛知県内にお住まいです。また当地区で恒例の「ワールドフード+ふれ愛フェスタ(WFF)」(4月23~24日)でも避難民の皆さんをご招待し、会場でウクライナ伝統のダンスを披露いただきました。交流の輪が広がる中、会場では120万円の寄付金が集まりました。

まだまだ先が見えないウクライナの平和。一日もはやく平穏な日々が戻ることを願います。



ウクライナ避難民の方々をコンサートに招待

ロータリーボイスより